



2026年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月2日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東
コード番号 2593 URL <https://www.itoen.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平田 篤 (TEL) 03-5371-7197
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期第3四半期の連結業績（2025年5月1日～2026年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期第3四半期	379,477	5.1	15,967	△10.3	17,197	△5.8	△88	—
2025年4月期第3四半期	360,893	4.2	17,808	△18.2	18,255	△20.6	11,367	△20.2

(注1) 包括利益 2026年4月期第3四半期 2,874百万円 (△75.8%) 2025年4月期第3四半期 11,878百万円 (△26.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期第3四半期	△2.38	—
2025年4月期第3四半期	94.76	94.57

(注2) 1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年4月期第3四半期	341,754	172,977	50.1
2025年4月期	344,598	175,971	50.6

(参考) 自己資本 2026年4月期第3四半期 171,318百万円 2025年4月期 174,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2026年4月期	—	24.00	—	—	—
2026年4月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下(参考)をご覧ください。

3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	495,000	4.7	20,000	△12.9	21,000	△8.6	1,000	△92.9	5.46

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細については、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年4月期3Q	85,212,380株	2025年4月期	85,212,380株
② 期末自己株式数	2026年4月期3Q	889,863株	2025年4月期	906,132株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年4月期3Q	84,316,936株	2025年4月期3Q	87,028,372株

(注) 発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下 (参考) をご覧ください。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期第3四半期	3.63	3.64
2025年4月期第3四半期	100.74	100.54

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2026年4月期	—	30.00	—		
2026年4月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	17.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(4) 第1種優先株式に係る発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年4月期3Q 32,246,962株 2025年4月期 32,246,962株

② 期末自己株式数

2026年4月期3Q 1,338,498株 2025年4月期 1,394,070株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年4月期3Q 30,872,771株 2025年4月期3Q 30,981,338株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果などにより緩やかな回復が見られた一方、米国の通商政策の動向や、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループと関わるすべての方々をお客様と位置づけ、ご意見やご要望に真摯に向き合い、常にお客様の立場に立った対応を図りながら、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績については、売上高は総じて堅調であったものの、原材料をはじめとする各種コストの上昇を受け、営業利益は減益となりました。また、収益性の低下が認められた自動販売機事業について減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅な減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、以下のとおりです。

売上高	3,794億77百万円	(前年同期比 5.1%増)
営業利益	159億67百万円	(前年同期比 10.3%減)
経常利益	171億97百万円	(前年同期比 5.8%減)
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△88百万円	(前年同期は親会社株主に帰属する 四半期純利益113億67百万円)

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<リーフ・ドリンク関連事業>

当第3四半期連結累計期間の売上高については、国内では概ね前年同期並みの推移となりましたが、北米や東南アジア諸国連合(ASEAN)など海外において、健康志向の高まりを背景に緑茶・抹茶の販売が伸びたことで、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は堅調に推移しました。海外では現在、50の国と地域で販売を行っており、本年4月にはインドに現地法人を設立する予定です。引き続き大谷翔平選手の起用によるマーケティングも継続しつつ、「お〜いお茶」のさらなるグローバル化を進めてまいります。

利益面では、米国におけるコーヒー豆事業の採算性改善があったものの、緑茶原料を中心とした原材料価格の高騰やリベットの増加など各種コストの上昇を受け、営業利益は減益となりました。また、近年の飲料消費の多様化に伴い自動販売機事業の収益性が低下していることから、当第3四半期において当該事業に係る減損損失を137億88百万円計上しております。今後は当該事業を、当社の子会社で自動販売機等の事業を営むネオス株式会社に承継し、事業構造改革と基幹ブランドへの資本集中を図ることで、柔軟な戦略遂行と収益性の確立を目指してまいります。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は3,385億72百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は125億50百万円(前年同期比13.5%減)となりました。

<飲食関連事業>

スペシャルティコーヒーショップ「タリーズコーヒー」では、2025年11月より「TULLY'S HOLIDAY MARKET」を展開し、中東発祥のスイーツ「ドバイチョコ」をモチーフにしたドリンク「ドバイチョコレトラテ」や「ピスタチオドーナツ」を発売し、華やかなビジュアルとユニークさがSNS等で話題となりました。また、年末年始の福袋「2026 HAPPY BAG」では、新たにWEB予約システムを導入し、より気軽に予約ができるようになったことで販売拡大につながりました。そのほか店舗数の増加や価格改定による客単価の上昇もあって売上高は堅調に推移しました。一方で営業利益は、コーヒー豆を中心とした原材料費や人件費、出店コストの上昇により減益となりました。

新規出店については、商業施設のみならず病院内や交通機関など多様な立地へ展開しました。本年1月には、全国で唯一店内に焙煎機を導入した店舗である「ロースター 相模大野中央公園店(神奈川県)」をオープンし、ここでしか味わうことのできない特別な一杯を提供しております。2026年1月末の総店舗数は831店舗(前期末比13店舗増)となっております。

この結果、飲食関連事業の売上高は351億36百万円(前年同期比6.6%増)となり、営業利益は29億30百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

<その他>

売上高は57億68百万円(前年同期比11.7%減)となり、営業利益は5億4百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりであります。

総資産は3,417億54百万円となり、前連結会計年度末と比べ28億43百万円減少いたしました。これは主に、「現金及び預金」が168億25百万円減少、「売掛金」が138億80百万円増加、「商品及び製品」が42億23百万円増加、「原材料及び貯蔵品」が37億85百万円増加、流動資産の「その他」が27億67百万円増加、「リース資産」が13億92百万円減少、有形固定資産の「その他」が115億74百万円減少、投資その他の資産の「その他」が16億19百万円増加したことによるものです。

負債は1,687億77百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億50百万円増加いたしました。これは主に、「買掛金」が56億61百万円増加、「未払法人税等」が27億49百万円減少、「賞与引当金」が19億5百万円減少したことによるものです。

純資産は1,729億77百万円となり、前連結会計年度末と比べ29億94百万円減少いたしました。これは主に、「剰余金の配当」により「利益剰余金」が56億69百万円減少、「為替換算調整勘定」が18億39百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月期通期の連結業績予想につきましては、自動販売機事業の減損損失計上に伴い、2025年6月2日に公表した2026年4月期通期の連結業績予想を以下のとおり修正しております。詳細につきましては、2026年1月27日公表の「減損損失の計上及び業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (普通株式)
前回発表予想 (A)	百万円 490,000	百万円 25,500	百万円 25,700	百万円 16,000	円 銭 135.72
今回修正予想 (B)	495,000	20,000	21,000	1,000	5.46
増減額 (B-A)	5,000	△5,500	△4,700	△15,000	
増減率 (%)	1.0	△21.6	△18.3	△93.8	
(ご参考) 前期実績 (2025年4月期)	472,716	22,969	22,973	14,156	117.50

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	89,908	73,083
受取手形	65	62
売掛金	66,839	80,720
商品及び製品	46,255	50,479
原材料及び貯蔵品	13,014	16,800
その他	16,334	19,102
貸倒引当金	△423	△358
流動資産合計	231,995	239,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,764	26,019
土地	23,223	23,511
リース資産(純額)	4,522	3,130
その他(純額)	23,846	12,272
有形固定資産合計	77,356	64,933
無形固定資産		
のれん	762	564
その他	5,759	6,027
無形固定資産合計	6,521	6,591
投資その他の資産		
その他	28,850	30,469
貸倒引当金	△125	△128
投資その他の資産合計	28,724	30,340
固定資産合計	112,603	101,866
資産合計	344,598	341,754
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,292	40,954
短期借入金	24,177	10,757
リース債務	1,448	1,197
未払費用	32,418	31,872
未払法人税等	2,749	—
賞与引当金	4,292	2,387
その他	7,741	7,833
流動負債合計	108,120	95,002
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	35,001	48,620
リース債務	2,445	2,412
退職給付に係る負債	6,824	7,080
その他	6,233	5,660
固定負債合計	60,505	73,774
負債合計	168,626	168,777

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	4,788	4,788
利益剰余金	153,367	147,607
自己株式	△5,930	△5,763
株主資本合計	172,137	166,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,059	3,046
土地再評価差額金	△6,074	△6,074
為替換算調整勘定	5,400	7,240
退職給付に係る調整累計額	755	560
その他の包括利益累計額合計	2,141	4,773
新株予約権	82	47
非支配株主持分	1,610	1,611
純資産合計	175,971	172,977
負債純資産合計	344,598	341,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
売上高	360,893	379,477
売上原価	224,733	243,981
売上総利益	136,159	135,495
販売費及び一般管理費	118,350	119,528
営業利益	17,808	15,967
営業外収益		
受取利息	461	306
受取配当金	91	105
持分法による投資利益	106	402
為替差益	—	709
その他	469	673
営業外収益合計	1,128	2,198
営業外費用		
支払利息	385	661
為替差損	11	—
リース解約損	133	96
その他	151	211
営業外費用合計	681	969
経常利益	18,255	17,197
特別利益		
固定資産売却益	2	8
固定資産受贈益	4	—
投資有価証券売却益	21	2
特別利益合計	28	10
特別損失		
固定資産売却損	—	4
固定資産廃棄損	211	677
投資有価証券評価損	9	39
投資有価証券売却損	—	35
減損損失	189	14,265
特別損失合計	410	15,023
税金等調整前四半期純利益	17,874	2,184
法人税等	6,219	2,043
四半期純利益	11,655	140
非支配株主に帰属する四半期純利益	287	228
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	11,367	△88

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益	11,655	140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200	951
為替換算調整勘定	93	1,943
退職給付に係る調整額	△8	△195
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	34
その他の包括利益合計	223	2,733
四半期包括利益	11,878	2,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,529	2,543
非支配株主に係る四半期包括利益	349	330

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	6,440百万円	6,864百万円
のれんの償却額	587百万円	197百万円

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2024年5月1日至2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	321,399	32,963	6,529	360,893	—	360,893
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	872	4	1,928	2,804	△2,804	—
計	322,271	32,967	8,458	363,698	△2,804	360,893
セグメント利益	14,513	3,036	575	18,125	△316	17,808

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれんの償却額△579百万円、セグメント間取引263百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2025年5月1日至2026年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	338,572	35,136	5,768	379,477	—	379,477
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,322	229	480	2,032	△2,032	—
計	339,895	35,365	6,248	381,509	△2,032	379,477
セグメント利益	12,550	2,930	504	15,985	△18	15,967

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれんの償却額△197百万円、セグメント間取引179百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「リーフ・ドリンク関連事業」セグメントにおいて、自動販売機事業の収益性が低下していることから減損損失を137億88百万円計上しております。